

指定管理者評価に係る合議の概要

施設名	箕面市立西南老人デイサービスセンター
指定管理者名	特定非営利活動法人あそびりクラブ
開催日	令和7年(2025年)12月17日(水)
開催場所	総合保健福祉センター分館 2階講堂
合議の出席者	箕面市西部地域包括支援センター管理者 安田 知美氏 箕面認知症家族会「びわの会」全並 美知子氏 箕面市居宅介護支援事業所・介護予防支援事業所連絡会 西川 直也氏

【概要】次頁のとおり

<p>内容</p>	<p>令和7年12月17日(水)に総合保健福祉センター分館2階講堂にて、指定管理者の評価に係る合議を実施しました。主な指定管理者の説明及び合議出席者の意見は以下のとおりです。</p> <p>1)事業の実施状況、アンケートについて</p> <p>(指定管理者) 令和6年度で10年間の指定管理期間を終え、令和7年度から新たに10年間の指定管理期間が始まった。 新型コロナウイルス感染症等感染症対策については、適宜話し合いをおこなっており、現在のところパーテーションの設置、消毒、マスク着用を継続している。そのおかげかクラスターの発生は無く、利用者の皆さまにも元気にお過ごしいただいている。 ボランティアについては、音楽療法や習字やギターの弾き語り、プロの音楽家のライブを開催し、利用者の皆さんに楽しんでいただいた。また、小学校の授業の一環で、介護の仕事見学で施設へ訪問があり、その中で利用者のかたと小学生が触れ合う機会があり、利用者の皆さまに喜んでいただいた。また、研修は定期的実施している。 アンケートについて、改善できるところについては、すぐに対応している。アンケートに利用者に対するスタッフの丁寧な言葉づかいの記載があり、スタッフ同士で気になった点等適時声かけをするようしているが、今後も、利用者のみなさんが心地よく過ごしていただけるよう継続していく。ほか木・日曜日もデイサービスを実施してほしいという意見があったが、木・日曜日については、地域交流業を実施していることを利用者へ伝えた。</p> <p>(合議出席者) 介護職員の処遇改善の収支差について教えてほしい。全体の収支差についてマイナスで計上されているが大丈夫なのか。</p> <p>(指定管理者) 処遇改善の収支差について、同会計期間内では、支出は先、収入が後となり収支に時差が発生するため、同会計期間内差額が発生する。会計期間は異なるが対象月の処遇改善にかかる収入と支出の額は同じである。 全体の収支のマイナス計上については、令和6年度当初は満員であったが、その後半年間で介護度が高かたが、立て続けに施設へ入所するタイミングが重なり利用者が減少したため。現在は、満員となっている。そのほかにも、施設送迎車の調子が悪く、令和7年度に購入予定だったが前倒しで購入したため。</p> <p>(合議出席者) 認知症予防・進行防止について、コミュニケーションを第一に考えていると書かれている。それはとても大切なことと感じており、引き続き大切にしていきたい。アンケートについても、満足と回答されているかたが多く良いと感じる。利用者の年代について高齢化しているがいかがか。</p> <p>(指定管理者) 利用者の年代について、現在は若いかたもおられる。ただ90代のかたでも入院されているかたもおられる。</p> <p>(合議出席者) 大きな施設もたくさんあるが、西南デイサービスセンターはこじんまりとしていて、利用者一人ひとりへの声かけや、コミュニケーションを大切にされている施設だと感じており、これからも継続していただきたい。</p> <p>(指定管理者) ありがとうございます。</p>
-----------	--

(合議出席者)

西南デイサービスに行くことがあるが、利用者みなさんの笑顔が良いと感じた。資料にある満足度やコミュニケーションを大切にされていること等を知り、取り組みが素敵なものになっているんだということが良くわかったので、これからも継続していただきたい。

2)総評

感染対策を講じながら、可能な限りレクリエーションを実施し、地域に開かれたデイサービスとして特色のある取組も多く、今後も継続的に実施していくべき事業内容であることを確認しました。

アンケートの結果及び合議で出た意見からも、総じて指定管理者として円滑な運営を行っている、市として評価します。